

議会だより

諏訪神社山門付近

もくじ

施政方針に対する代表質問 … P02

令和5年度一般会計予算 … P04

開会中の常任委員会 … P10

議員表決結果報告 … P13

一般質問 … P14

閉会中の常任委員会 … P24



町長の施政方針に対する

代表質問

3月13日

※町長施政方針は町広報3月26日号をご覧ください。



文教 総務 常任委員会



代表質問者
宮田 眞理子



Q 機構改革を行い社会情勢に合わせた業務の効率化の詳細を伺う。
A 防災管財課を新たに設置し、企画が産業観光部に統合する。

Q 給食費の無償化の財源はふるさと納税としているが不安定な財源である。無償化の補助の流れはどうか。
A ふるさと納税の制度自体はなくならない。保護者から委任状を学校に出し、校長が補助申請を行う。
Q 子育てしやすい環境を目指すとは具体的にどのようなか。
A 妊産産婦伴走型支援をする。
Q 移住定住促進についての新たな取り組みは。
A Uターンを促すためデジタル田園都市国家構想交付金を活用してワ



ンストップ移住定住促進事業やマッチボックスを行っていく。

Q 企業版ふるさと納税の下りが良く理解できない。人材育成にどう取り組むのか。
A 事業構想大学院大学に委託し、講座を20回。

Q こども園の通園バスに置き去り防止装置を設置するが、人的な事故防止対策は。
A 乗降時ファイルでのチェック。園では担当保育士が確認し出欠確認用紙を園長に提出する。

Q 消防サイレン吹鳴スピーカーを設置する地域はどこか。
A 堀切・谷後・旭原に設置。

Q 消防団員の装備品の防火衣を更新、他にも整備拡充を進めるべき。
A 令和6年度に編み上げ靴、令和7年度に雨具などを更新予定。

Q 童画の町づくりの拠点となる児童館の建設についての考えはどうか。
A 現在、建設は難しく立ち止まるという考えは変わっていない。

Q マンションには自治会がない。

今後のマンション住民への情報やサービス提供にどう対応していくか。
A 情報提供の重要度は増している。LINE等を利用していく。

生活福祉 常任委員会



代表質問者
高橋 政喜



Q 国民健康保険税はコロナ感染症の影響により一人当たりの税額を抑え、基金繰入を行っているが、繰入はいつまで継続か。
A 令和3・4年度は、コロナ感染症の影響で町内の経済状況に鑑み税額を抑制、令和5年度予算はコロナ感染症もある程度緩和され、国民健康保険の健全な運営を維持するため今回の措置はあくまで臨時的措置であり、基金からの繰入を脱却し本則の税額とする。

Q 医療費や後発医薬品差額通知により、医療費の理解を求めているが、後発医薬品の品不足と聞くと湯沢町の現状は。
A 後発医薬品は、先発医薬品と効

能成分が同じく安価で家計の負担を減らすことから、国保保険者ばかりでなく多くの保険者が推奨している。町内の調剤薬局も品薄であることは確認、先発医薬品に替える医薬品もあるが同成分の後発医薬品を手配等に対応。

Q 後期高齢者医療保険の高齢者保健事業とは、具体的にどのような事業か。
A 令和3年度から、高齢者の要介護状態に陥る前段階の対策事業。栄養・歯科・運動等また医療機関受診干渉生活習慣の改善の保健指導。

Q 不妊治療の一部は、令和4年から保険適用。保険適用外の一部町で助成継続、一部と言わず全額助成は。
A 今年度制定の湯沢町不妊治療費助成実施要項では、保険適用とならない女性43歳以上でも対象。一般不妊治療でも保険適用される自己負担額の一部負担。

Q 疾病の早期発見・早期治療と言われているが、湯沢病院での検査を更に充実を。
A 疾病の早期発見治療のために一人でも多くの方に特定検診やガン検診を受診向上事業を予定。診療科の増・医療機器の導入は無い。

Q 带状疱疹ワクチンなどの各種予防接種への助成充実は。

A 带状疱疹ワクチン接種は高額の任意接種。費用の助成は県外で採用、湯沢病院と検討する。

Q ファミリー健康プランの自殺対策の具体的な取り組み。

A プラン評価アンケート実施、孤独と思う割合が一定程度確認、平成31年町自殺対策行動計画策定し各関係者をメンバーとし年2回会議開催。臨床心理士を招き検討会実施。

Q 高齢者福祉として介護タクシーの必要性は。

A 介護タクシーの必要性を充分感じていない。町内に事業者が無い、今後福祉事業・介護事業で、どのような支援ができるか検討する。

Q 湯沢病院4F介護医療院へ転換することで、どの様になるか。

A 4Fは介護医療院40床に転換、長期療養の機能と介護保険施設に転換。

Q 税金の確保は重要課題である、高額滞納者への対応は。

A 税金の高額滞納者は過去から経緯もあり滞納整理が困難の場合が多いのが現状。今後町での整理と徴収機構を活用した滞納整理による二方法を軸に滞納整理を進め、滞納額の縮小に努める。

産業建設 常任委員会



代表質問者
田村 計久



Q 町長が目指す四季型観光地、エリアごとの魅力向上とはどのように取り組むのか。

観光の町湯沢の街づくりと町の経済について伺います。

A 大源太、フィッシングパーク、湯沢の文学散歩道など徒歩でめぐるスポットとして交通体系で結ぶ周遊コースで連携を図る。関東圏から有利な交通体系を生かし、自然をアピールし独自の観光地を目指したい。

Q 通年対応のスノーリゾート形成の受け入れ態勢の強化をはかるとは。

A 冬季間の従業員不足対策も含め、夏季営業に取り組んでいる事業所もあり国のスノーリゾート支援を受けながらリフトの撤去や架け替えを進めているところだが、民間活力で通年営業に取り組む事業所を町として支援していきたい。

Q 観光関連施設の見直しはどのように行うのか。

A 行政改革の委員会で公共施設の

存続など検討している。新たな視点での活用も視野に入れ協議していて町民アンケートも行う予定。

Q 湯沢温泉ロープウェイの今後の検討はどうするのか。

A 夏の観光施設の中核であり何としても残したい思いだが年間1億3千万からの持ち出しであり、運営会社とは今後の維持について譲渡を含め協議している。コロナが落ち着いたら今後の運営状況を見て対応を考えたい。



湯沢高原ロープウェイ

Q DMO設立したが旧観光協会の統一が計画のように進んでいない。どのように思うか。

A 新たな事務や事業もありマンパワーが不足していると聞くがこれまでにない取り組みで効果も出ている。協会の統一には今少し時間が必要だが各単協をまとめ、力を出せる体制をつくる必要がある。回復期にあるインバウンドに対応するためにも町の観光産業の中核として期待し、支援していく。

Q DMOの財源に目的税を考えているか。観光自主財源の導入とはどのようなことを考えているのか。

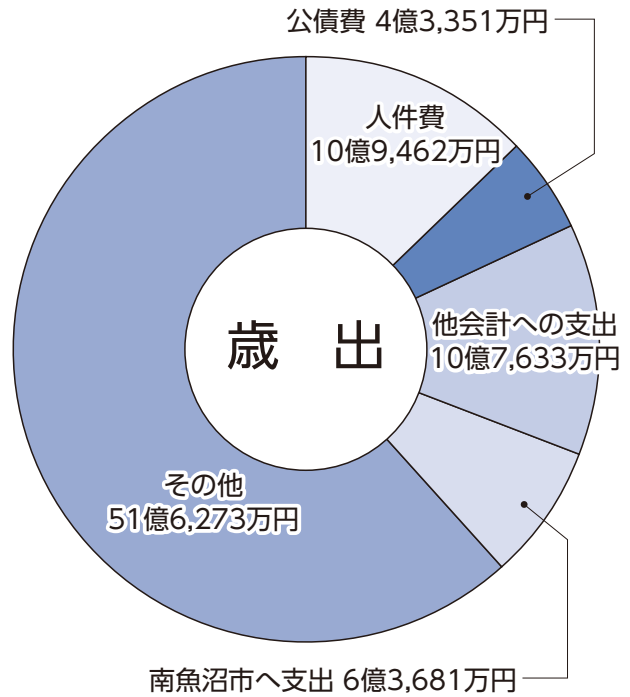
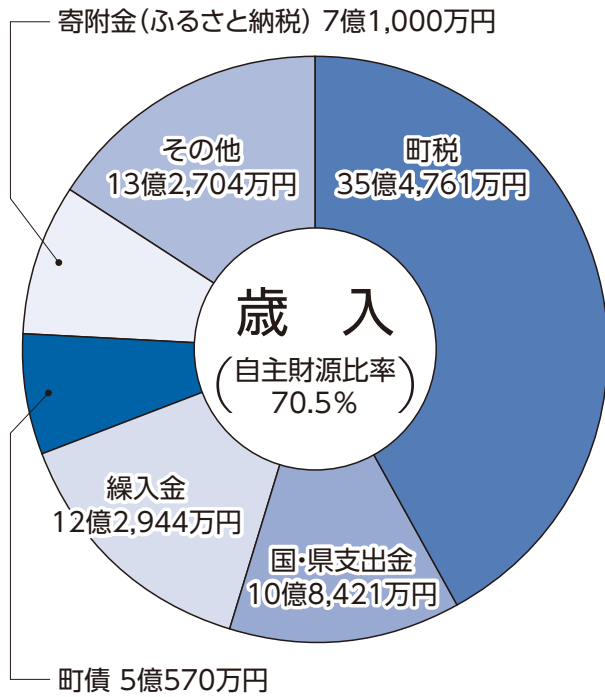
A 湯沢町地域移動環境計画や町全体の観光政策においても財源が必要であるため、DMOだけでなく改めて入湯税や宿泊税など新税の検討を進める。

Q 湯沢町での事業承継と労働力不足についての対策はあるか。

A 労働力不足は地方において深刻であり、宿泊業はじめ各業種に及んでいて湯沢マッチボックスなど進んでいるが冬期間はさらに大きな課題なので外国人労働者の確保も視野に商工会、担当部局と相談をしたい。事業承継については県の窓口を案内し町も協力して支援する。

令和5年度
一般会計予算

総額 84億400万円



基金残高 (令和4年度末)

一般会計	22億5,355万円
特別会計	3億8,673万円

町債残高 (令和5年度末見込み)

一般会計	51億6,302万円
下水道特別会計	21億6,563万円
水道事業会計	1億6,215万円
病院事業会計	3億6,474万円

他会計への支出

国民健康保険特別会計	9,088万円
後期高齢者医療特別会計	2,752万円
介護保険特別会計	1億5,358万円
下水道特別会計	4億2,500万円
水道事業会計	153万円
病院事業会計	3億7,782万円

南魚沼市への支出 (事務委託)

消防業務	3億5,035万円
ごみ処理	2億5,019万円
し尿処理	1,843万円
その他(介護保険特別会計分含む)	2,435万円

主な新規事業等

西山源泉掘削	
地域創生プロジェクト研究	1,000万円
基幹系システム標準化対応	1,073万円
出産・子育て応援給付金	500万円
デジタル技術を活用した労働環境提供・ 効率化事業	220万円
ランニングイベント事業支援補助金	400万円
観光自主財源導入検討	872万円

大源太湖周辺整備	
貝掛線落石防護網設置	
湯沢西地区消雪施設タンクポンプ設置	
消防団安全装備品整備	468万円
Uターン促進奨学金返還支援補助金	120万円
学校給食費補助金	2,517万円
総合型地域スポーツクラブ補助金	200万円

※一部事業は入札の関係で金額不記載としています。

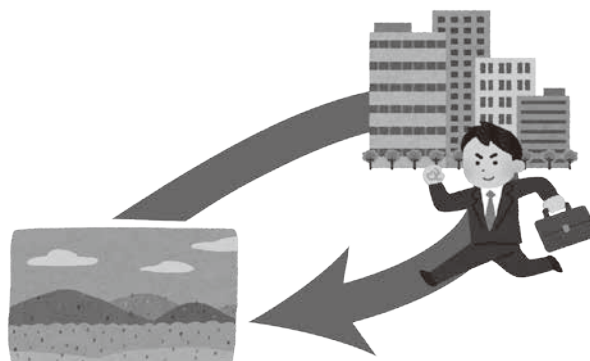
大源太湖周辺整備

※入札の関係で金額不記載



Uターン促進奨学金返還支援補助金

120万円



学校給食費補助金

2,517万円



西山源泉掘削

※入札の関係で金額不記載



出産・子育て応援給付金

500万円



ランニングイベント事業 支援補助金

400万円



令和5年度

当初予算審査特別委員会

令和5年3月17日～22日



委員長 渡辺千恵

新型コロナウイルス収束を見据え

令和5年度予算についての審査をしました

総務部

- Q** ロープウェイの整備で予算が大きいものは何か。
- A** ロープウェイの減速機設置、山頂ステーションのトイレ改修である。
- Q** 広報ゆざわが月1回発行となるが、予算はいくら減額となったのか。
- A** カラー化する予算増もあり、総額で前年度の3分の2程度である。
- Q** 企業版ふるさと納税で、総合戦略の基本目標を事業としてあげているが、具体的プロジェクトでなく、引き続きそのまま募集するのか。
- A** 事業を広範囲とすることで様々な企業を募集するためであり、町と企業との関係性を築くことに重点を置いて寄附につなげたいと考えている。
- Q** 防犯カメラ設置補助金があるが、多くの観光客が訪れる湯沢町の犯罪の抑止のために人が集中するエリアに町がカメラを設置する予定はあるか。

健康福祉部

- Q** 公共施設以外に設置する計画はない。様々な制約があることも踏まえ、検討する必要があると考えているか。
- A** 敬老会の予算はどうなっているか。
- A** 老人福祉総務費に祝い金などを計上している。実施についてはこれから検討する。
- Q** 病院事業会計への補助金の内訳は。
- A** 詳細は病院事業会計予算で説明するが、特別交付税措置されるための繰出金や必要な経費を積み上げたもの。
- Q** 障がい者や後期高齢者の災害時の個別避難計画はどうなっているか。
- A** 昨年の春に事業所に計画策定をお願いしたところである。

介護保険特別会計

- Q** 基金が2億1千万円余り残っているのは、保険料を取りすぎたということではないのか。
- A** 結果的にはそう言われて仕方ない部分もある。中期の計画策定ではより慎重に保険料を算定していきたい。
- Q** 通所型サービス費の減額理由は。
- A** デイサービスの利用が落ちているため。
- Q** 通所型サービス送迎支援事業とはどういうものか。
- A** 要綱はまだできていないが、介護タクシーの利用に援助したいと考えている。

病院事業会計

- Q** 歯科診療ユニットは、何年使っているのか。
- A** 4台のうち平成9年に購入したものが1台あり、それを入れ替える。
- Q** 病院経営の前途をどうみているか。
- A** 公立病院経営強化プランを策定する予定だが、人口減、患者減が見込まれるなか、前途は明るいとか赤字にならないというお答えはできない。

子育て教育部

- Q** 部活動外部人材と放課後活動の今後について教えてほしい。
- A** 先生に代わる部活動指導員を令和4年度は会計年度任用職員として1名採用していた。新たな指導員も見つかり、令和5年度以降は休日部活動を段階的に地域移行していく。
- Q** ユースポに地域おこし協力隊員を1人採用とのことだが、複数にすることも含め、今後の体制をしっかりと確立するための検討が必要ではないか。
- A** 職員体制に苦勞しており町が支援しているが、地域おこし協力隊は応募がない状況。ほかに事務員分として215万円増している。

産業観光部

- Q** ランニングイベントは何件を予定しているか。
- A** 3件想定していたが、参加人数

の関係から2件になりそうである。
Q まちづくり機構の予算要望8,800万円が8,500万円に減額されたが、その内容は。

A 要望内容の資料をお配りしたが、町の査定を踏まえて機構で予算を組みなおし、5月下旬から6月に開催される総会で確定すると聞いている。

Q 町の補助は前年度と同じ8,000万円として、まちづくり機構の事業内容が明確になった時点で補正が必要なら補正するのが筋ではないか。

A まちづくり機構がやりたいことは、8,800万円の要望額以上にあると思われるが、それを町の財政上8,500万円で行っていたらということ。感染症禍から脱却する大事なときでもあり、必要性をご理解願いたい。

地域整備部

Q 消雪パイプフレッシュ事業の場所はどこか。

A 10か所を予定している。消雪パイプ打替…上中の区画街路4号線から8号線。

井戸掘削…湯元線、古野線、栄町7号線、主水楽町線、穴沢1号線。
Q 親水公園が三俣振興対策である

ならば、地域を一体とした計画が必要なのではないか。

A これは地元の三俣振興対策にかかる要望47項目のなかの事業である。

Q 中央公園の魚野川沿いの道路照明がないが、予算付けはしていないのか。

A 道路照明は交差点などを照らす役割であり、歩道は防犯灯になる。予算づけはしていない。

水道事業会計

Q 水道料金を改定する予定はあるか。
A ない。

税務町民部

Q マイナンバーカードの普及にかかる予算はどうなっているか。

A 2月末でマイナポイントの期限が終わり一段落した状況。

国民健康保険特別会計

Q マイナンバーカードの保険証でない受診料が高くなるという話があるが本当か。

A そういう話があることは承知しているが、確定はしていない。

Q 国保の被保険者数の動向は。湯沢町の場合、冬に増加するな

ど季節による変動が大きいですが、被保険者数は減少傾向にある。

町長への総括質疑

Q 一つの事業の実施にあたり、町長が関連する部署の意見をどうやって集約していくのか。また、そこに町民の声をどう反映するのか。

A 各部署の連携をとりながら協議して実施する。また、パブリックコメントや地域の声を聴きながら取り組んでいく。

Q 感染症禍から脱却し、観光を以前の湯沢町に戻さなければならぬが、事業にかかる部分が4,500万円と500万円しか増えていない。これで大丈夫なのか。
A 感染症禍においても1億円規

模の補正予算で対応してきたように今後も状況を見ながら対応していく。

Q 冬はスキー場などの事業者の頑張りで回復してきたが、夏の集客が課題である。そこをどう考えているか。また、まちづくり機構の人件費が2倍になって単協の理解を得られるのか。

A 先を見据えながら、まちづくり機構、事業者、行政が一体となって取り組んでいかなければならない。夏の集客についてもまちづくり機構や事業者を支援していく。人件費については昨年度も同じである。


採決結果

- 一般会計 ……………
- 国民健康保険特別会計
- 後期高齢者医療特別会計
- 介護保険特別会計
- 下水道特別会計
- 水道事業会計
- 病院事業会計

賛成多数 ↓ 可決すべき

それぞれ賛成全員 ↓ 可決すべき

2月
2月15日
臨時議会



議案 損害賠償契約（専決処分）の報告

令和4年9月18日、滝沢公園入り口に敷設の鉄板を相手方の車両が跳ね上げ破損した事故について、物損の賠償額を定め、和解するもの。
損害賠償額 8万9600円

議案 令和4年度一般会計補正

予算（第8号）（専決処分の承認）
歳入歳出それぞれ950万円を追加し、歳入歳出予算の総額を89億6,114万4,000円とする。国が新たに実施する出産・子育て応援給付金支給事等に係る予算を計上。

賛成全員 ↓承認

議案 令和4年度一般会計補正

予算（第9号）
歳入歳出それぞれ3億6,859万1,000円を追加し、歳入歳出予算の総額を93億2,973万5,000円とする。歳出の主なものは、除排雪経費、旧布場スキー場雪崩予防柵整備に係る予算を計上。

賛成全員 ↓可決

第8号（1月13日専決処分） 総額950万円を追加 **賛成全員** → **承認**

歳入		歳出	
国庫支出金	出産・子育て応援交付金 … 474万1千円	民生費	灯油等購入費助成 …… 550万円
県補助金	灯油等購入費助成 …… 200万円	衛生費	出産・子育て応援給付金 …… 400万円
	出産・子育て応援交付金 … 118万4千円		
繰入金	財政調整基金繰入金 …… 157万5千円		

国の出産・子育て応援給付金の支給にかかる予算などを計上したもの。

第9号 総額3億6,859万1千円を追加 **賛成全員** → **可決**

主な歳入		主な歳出	
地方交付税	普通交付税 増 …… 6,160万円	農林産業費	小坂水路橋事業 …… 876万円
	農村地域防災減災事業補助金 増876万円	商工費	信用保証料補給金 増 …… 100万円
国庫支出金	社会資本整備総合交付金 増 …… 7,851万3千円	土木費	除雪対策費 増 …… 1億8,590万円
繰入金	財政調整基金繰入金 …… 9,337万円	消防費	旧布場スキー場雪崩予防柵（上段）整備 …… 1億6,500万円
町債	防災・減災・国土強靱化緊急対策事業債ほか …… 7,940万円	教育費	湯沢学園燃料費 増 …… 258万6千円

除排雪経費や国の補助金を受けて行う旧布場スキー場雪崩予防柵（上段）の整備にかかる予算などを計上したもの。

令和4年度 一般会計補正予算

討 × **論**
一般会計予算

賛成討論 並木利彦

新型コロナウイルス収束予定後の来年度一般会計予算に賛成。来年度は、観光産業部が観光産業企画部。観光計画が時節にあった事業ができると信じます。だが何事も完璧には、できない。

町づくり機構も一般社団法人。自立が当然。観光産業企画部も観光事業を計画する。事業の独自性、機構との整合性と様々な問題が出てくる。方向が違ふ時の判断は町民代表の議会がする。機構予算は、会費収入等と、具体的な事業計画経費を踏まえて、機構の収支からの必要な補助金を請求して頂きたい。

賛成討論 高波大吾

事業の適切かつ迅速な執行のため当初予算案に賛成する。
一方で、燃料費、原材料費、電気代等の高騰による事業費の増額があるものの、最も重要な人件費は前年並みの事業が多く見受けられる。

いま、民間では賃上げが盛んに叫ばれている。公共施設の維持管理は行政の責任であり、事業に従事する人材の処遇改善は急務だ。雪下ろし、草刈り、登山道の整備など引き受け手不足が生じていると聞いている。積極的な予算措置をお願いする。

令和
4年度

一般会計補正予算審査 特別委員会



委員長
高波大吾

第10号

歳入歳出に7,389万4,000円を加え、 総額を94億362万9,000円とする

主な歳入		主な歳出				
国庫支出金	児童手当交付金……………	△641万6千円	総務費 国土調査費……………	△337万9千円		
	地方創生拠点整備交付金……………	8,267万1千円		民生費	介護保険特別会計繰出金……………	△977万3千円
	住民税非課税世帯等臨時特別給付金給付事業……………	△2,885万円			住民税非課税世帯等臨時特別給付金給付事業……………	△2,885万円
県支出金	価格高騰緊急支援給付金給付事業……………	△1,000万円	衛生費	公衆浴場指定管理料増……………	342万円	
	国土調査事業負担金……………	△201万円		商工費	事業用施設バリアフリー化工事補助金……………	△500万円
基金繰入金	児童手当交付金……………	△128万7千円	土木費		主水公園測量設計・工事監理……………	△433万3千円
	財政調整基金繰入金……………	△3,398万円		越後湯沢駅東口エレベーター設置工事負担金……………	△2,575万9千円	
町債	雪国館改修事業……………	7,520万円	教育費	雪国館改修……………	1億6,732万3千円	

説明要旨

・繰越明許費：機材納入の遅れなどにより15事業、3億4,529万3,000円を次年度に繰り越す。
・地方債補正：雪国館改修事業のため教育債7,520万円を追加する。

主な質疑

Q 歳出の障がい児入所給付費とは本人負担割合は。

A 新しく開始した「cocoir o (ココイロ)」の障がい児保育への給付。原則的に1割が本人負担。

Q 雪国館の改修工事におけるデジタル活用などの予算額は。委託先の選定方法は。

A 展示品、サインネージ、プロジェクトシヨムマッピングなどで約1,500万円。プロポーザルで決定予定。
Q プロジェクトシヨムマッピングは具体的にどのように使うのか。

A 例えば収蔵品の日本画を外壁に映し出すイメージ。

Q プロジェクトシヨムマッピングを有料で民間の広告や宣伝に用いてはどうか。

A 今のところ予定していない。

「議場における国旗及び町旗の掲揚に関する決議」の提案

南雲好幸

「国旗は歴史的な成り立ちも含め、私たちの文化や思いを表している象徴、シンボルである。国際社会において国旗は国の象徴であり、国旗に敬意を表すことは国際社会の基本的な儀礼である。」

また、国があるからこそ自治体がある。そして、国民・町民の就労により、自治体財政も賄うことができる。

その国民・町民を敬い、国際社会の一員とし、かつ、湯沢町民の代表として襟を正し緊張感を持ち審議に臨むため湯沢町議会議場に国旗及び町旗を掲揚する。」

以上の決議を提案する。

反対討論

佐藤守正

日の丸への態度は国への愛着や忠誠心を表すものだと言われていますが、国への愛着心は持ちながらも、日の丸には嫌悪の感を持つ人もいることを忘れてほしくないです。

旧日本軍が日の丸を掲げて中国大陸や東南アジアで行なった残酷な行為を知っている人たちにとっては、日の丸に抵抗感を持たざるを得ないのです。

多様な感覚を持った人たちが集う所である議場に、一方的な政治的立場を表明する日の丸を掲げることは容認できません。

議長の上から常に議席を睥睨している日の丸に、心穏やかではない議員もいることでしょう。議場のインテリアは、湯沢のシンボルである「ゆ」だけの装飾が最も相応しいと思います。

開会中の常任委員会審査

3月8日

総務文教常任委員会

委員長 宮田眞理子

議案第13号 湯沢町放課後児童

健全育成事業の設備及び運営
に関する基準を定める条例の
一部改正

放課後児童健全育成事業者と非常
災害対策について、安全計画の策定
等を義務づける。

令和5年4月1日施行

賛成全員 ↓ 可決すべき



子育て支援センター

議案第14号 湯沢町家庭的保育

事業等の設備及び運営に関す
る基準を定める条例の一部改
正

安全計画を策定し必要な措置を行
う。自動車を運行する場合の所在の
見落とし防止する装置を備え、所在
確認をする。 令和5年4月1日施行

賛成全員 ↓ 可決すべき

議案第15号 湯沢町特定教育・

保育施設及び特定地域型保育
事業の運営に関する基準を定
める条例の一部改正

子ども家庭庁設置法の施行に伴い、
関係法律の整備による所要の改正を
する。 令和5年4月1日施行

賛成全員 ↓ 可決すべき

議案第16号 湯沢町子ども・子

育て会議条例の一部改正

子ども家庭庁設置法の施行に伴い、
関係法律の整備による所要の改正。

令和5年4月1日施行

賛成全員 ↓ 可決すべき

議案第17号 湯沢町認定こども

園設置条例の一部改正

子ども家庭庁設置法の施行に伴い、
関係法律の整備による所要の改正。

令和5年4月1日施行

賛成全員 ↓ 可決すべき

議案第2号 湯沢町議会議員及

び湯沢町長の選挙における選
挙運動の公費負担に関する条
例の一部改正

公職選挙法施行令の改正に伴う公
費負担に係る限度額の引き上げによ
る改正。選挙運動用に使した自動
車（レンタル等）、燃料代、ピラ、
ポスター等の限度額が引き上げられ
る。公布の日から施行する。

賛成全員 ↓ 可決すべき

議案第3号 湯沢町個人情報保

護法施行条例の制定

個人情報情報の保護及び取り扱いを全
国共通ルールで運用を目的とし、行
政機関、独立法人、民間事業者等の
別個の規律で運用されていた個人情
報保護制度の法体系が一元化する。
それに伴い湯沢町個人情報保護条例
を廃止し、湯沢町個人情報保護法施
行条例を制定。

令和5年4月1日施行

賛成全員 ↓ 可決すべき

議案第4号 湯沢町個人情報保

護審査会条例の制定

湯沢町個人情報保護法施行条例付
則第2条の規定による廃止前の湯沢
町個人情報保護条例により町におか
れた湯沢町個人情報保護審査会の委
員である者は、施行日に任命を受け
たものとみなす。

賛成全員 ↓ 可決すべき

議案第5号 湯沢町公の施設に

係る指定管理者の指定手続等
に関する条例の一部改正

湯沢町個人情報保護法施行条例制
定に伴い、文言を改める。

賛成全員 ↓ 可決すべき

議案第6号 湯沢町情報公開条

例の一部改正

第19条の（個人情報保護条例平成
17年条例第3号）を削る。

賛成全員 ↓ 可決すべき

議案第7号 湯沢町行政不服審

査に関する条例の一部改正

手数料をカラーコピーで出力され
たものの手料を50円とする。

賛成全員 ↓ 可決すべき

議案第8号 湯沢町職員の定年

引上げに伴う関係条例の整備
に関する条例の一部改正

令和13年度末に定年引上げが完了するまで、暫定再任用職員（暫定再任用短時間勤務職員）は定年前再任用短時間勤務職員とみなし、当該職員の取り扱いを準用する経過措置規定を追加。公布の日から施行する。

賛成全員 ↓ **可決すべき**

議案第9号 湯沢町固定資産評

価審査委員会条例の一部改正

県条例の一部改正に準拠して改正。公布の日から施行する。

賛成全員 ↓ **可決すべき**

議案第18号 普通財産無償貸付

契約の締結

旧三国小学校の土地を令和5年4月1日から令和10年3月31日までの5年間、特定非営利活動法人国際教育研究会に無償で貸し付ける。

賛成全員 ↓ **可決すべき**

議案第19号 土地賃貸借契約の

締結

契約満了。引き続き(有)でんき屋に続き貸し付ける。期間は令和5年4月1日から令和8年3月31日。

賛成全員 ↓ **可決すべき**

議案第20号 土地賃貸借契約の

締結

契約満了。引き続き(株)ガーラ湯沢に貸し付ける。期間は令和5年4月1日から令和7年3月31日。

賛成全員 ↓ **可決すべき**

議案第21号 土地賃貸借契約の

締結

契約満了。引き続き(株)神立リゾートに貸し付ける。期間は令和5年4月1日から令和7年3月31日。

賛成全員 ↓ **可決すべき**

議案第22号 土地賃貸借契約の

締結

契約満了。引き続き(株)ライフスタイルサービスに貸し付ける。期間は令和5年4月1日から令和7年3月31日。

賛成全員 ↓ **可決すべき**

議案第23号 土地賃貸借契約の

締結

契約満了。引き続きエイチアールティーニューオータニ(株)に貸し付ける。期間は令和5年4月1日から令和7年3月31日。

賛成全員 ↓ **可決すべき**

議案第24号 土地使用貸借契約

の締結

契約満了。引き続き無償で社会福祉法人苗場福祉会に貸し付ける。期間は令和5年4月1日から令和15年3月31日。

賛成全員 ↓ **可決すべき**

議案第25号 ロープウェイ線路

架設等による土地占用契約の

締結

契約満了。引き続き(株)ガーラ湯沢に貸し付けるもの。期間は令和5年4月1日から令和7年3月31日。

Q いま、実際に稼働しているのか。

A いつもではないが、期間限定で運行している。

賛成全員 ↓ **可決すべき**

陳情第1号 日本全体で解決す

べき問題として、普天間基地
周辺の子どもたちを取り巻く
空・水・土の安全の保障を求
める陳情

普天間基地周辺の子どもたちの安全の保障を求めらる。

- ① 学校上空の飛行禁止（騒音、米軍ヘリからの部品落下事故など）
- ② 普天間第二小学校内の土壌調査及び汚染土壌の入れ替え（有機フッ素化合物）
- ③ 平和的生存権に基づき、普天間の子どもたちを取り巻く空・土・水の安全を保障する

賛成全員 ↓ **採択すべき**

意見書（案）のとおり委員会提出

生活福祉常任委員会

委員長 高橋 政喜

議案第10号 湯沢町国民健康保

険税条例の一部改正

令和5年度国民健康保険税の一人当たりの税額を決定した経緯について資料に基づき説明をうけた。令和5年度納付金は、基礎課税分、後期高齢者支援分、介護納付金分を合計して2億3,991万円。

必要保険税額は、来年度も基金が



ら1,000万円を繰り入れるため、来年度の保険税額は、97,756円となる。

Q 国保税率の軽減実人数58.2%は、他の市町村と比べてどうか。

A 湯沢町の所得が他の市町村より高いため、若干低め。

賛成全員 ↓ 可決すべき

議案第11号 湯沢町国民健康保険条例の一部改正

今回の条例改正は、出産一時金40万8千円を48万8千円とする。但し、産科医療保障制度加入医療機関で出産した場合には、1万2千円を加算し合計50万円とする。

賛成全員 ↓ 可決すべき

議案第12号 湯沢町介護給付費準備基金条例の一部改正

今まで介護保険事業は、保険給付費でしか基金を使えなかったが、今回の条例改正により、地域支援事業が追加。

本来は、平成30年に訪問介護と通所介護が保険給付費から地域支援事業に移った時に条例を改正すべきであった。

条例改正によって、一般会計からの繰り入れが減額、有効に基金が使える。

賛成全員 ↓ 可決すべき



議案第27号 令和4年度国民健康保険特別会計補正予算(第4号)

歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ8,743万円を減額。

主な歳出は、一般総務管理費は、職員旅費の不用額を20万6千円減額し、賦課徴収費は、未就学児均等割張票改修を行ったが費用が発生しなかったため40万4千円減額。一般被保険者療養給付費は、県から見込みが示されたため7,400万円減額する。また、一般被保険者高額療養費も、県から見込みが示されたため

1,200万円減額。

賛成全員 ↓ 可決すべき

議案第28号 令和4年度介護保険特別会計補正予算(第3号)

歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ3,681万7千円を減額。

主な歳出は、居宅介護サービス給付費は、各施設で新型コロナウイルスが蔓延しデイサービスが伸びなかったため2,000万円減額、地域密着型介護サービス給付費も同様な理由で1,000万円減額。特定入所者介護サービス費は、施設に入所している低所得者に対して住居及び食費の一部を負担するサービスであるが、不用額を1,000万円減額。介護予防・生活支援サービス事業費は、要支援の方のデイサービス分であるが、新型コロナウイルスの影響で4百万円減額。

賛成全員 ↓ 可決すべき

産業建設常任委員会

委員長 田村計久

議案第29号 令和4年度下水道特別会計補正予算(第3号)

歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ1億2,700万9千円を

減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ11億1,222万3千円。

主な内容は、今年度事業費の確定にともなう不要額の減額、今年度事業の繰越明許費の設定、債務負担行為の補正、及び事業費確定に伴う地方債の補正を行うもの。繰り越し明許費は、公共下水道湯沢処理区、特定環境保全公共下水道浅貝処理区合わせて2,962万5千円。債務負担行為補正は2事業を廃止し、地方債補正は下水道事業の起債限度額1億9,450万円を1億4,770万円に減額。

賛成全員 ↓ 可決すべき



湯沢浄化センター

議 員 表 決 結 果 報 告

令和5年3月定例議会

- ・採決結果の記載方法 (可=賛成多数で可決・採択等の場合：否=賛成少数で否決・不採択等の場合)
- ・表決結果の記載方法 (議員個々の賛否：賛成=○・反対=×・欠席=欠・除席=除)：議長は採決に参加できません

提出者	議案名	採決結果	高波大吾	渡辺千恵	和田一郎	南雲好幸	並木利彦	高橋政喜	宮田眞理子	田村計久	佐藤守正	白井孝雄
臨時 2月 議会	令和4年度一般会計補正予算(第8号)の専決処分の承認	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和4年度一般会計補正予算(第9号)	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3月 定例会	教育長の任命	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	湯沢町議会議員及び湯沢町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部改正	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	湯沢町個人情報保護法施行条例の制定	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	湯沢町個人情報保護審査会条例の制定	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	湯沢町公の施設に係る指定管理者の指定手続等に関する条例の一部改正	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	湯沢町情報公開条例の一部改正	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	湯沢町行政不服審査に関する条例の一部改正	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	湯沢町職員の定年引上げに伴う関係条例の整備に関する条例の一部改正	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	湯沢町固定資産評価審査委員会条例の一部改正	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	湯沢町国民健康保険税条例の一部改正	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	湯沢町国民健康保険条例の一部改正	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	湯沢町介護給付費準備基金条例の一部改正	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	湯沢町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	湯沢町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	湯沢町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	湯沢町子ども・子育て会議条例の一部改正	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	湯沢町認定こども園設置条例の一部改正	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	普通財産無償貸付契約の締結(旧三国小学校)	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	土地賃貸借契約の締結(有限会社でんき屋)	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	土地賃貸借契約の締結(株式会社ガーラ湯沢)	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	土地賃貸借契約の締結(株式会社神立リゾート)	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	土地賃貸借契約の締結(株式会社ライフスタイルサービス)	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	土地賃貸借契約の締結(エイチアールティニューオータニ株式会社)	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	土地使用貸借契約の締結(社会福祉法人苗場福祉会)	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	ロープウェイ線路架設等による土地占用契約の締結(株式会社ガーラ湯沢)	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和4年度一般会計補正予算(第10号)	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和4年度国民健康保険特別会計補正予算(第4号)	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和4年度介護保険特別会計補正予算(第3号)	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和4年度下水道特別会計補正予算(第3号)	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和5年度一般会計予算	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
	令和5年度国民健康保険特別会計予算	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和5年度後期高齢者医療特別会計予算	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和5年度介護保険特別会計予算	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和5年度下水道特別会計予算	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和5年度水道事業会計予算	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和5年度病院事業会計予算	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
副町長の選任	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
土地賃貸借契約の締結(株式会社サクセスリゾート越後湯沢ホテル)	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
布場スキー場線雪崩予防柵(上段)設置工事請負契約の締結	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
陳請願・ 情	日本全体で解決すべき問題として、普天間基地周辺の子供たちを取り巻く空・水・土の安全の保障を求める陳情	可	○	○	○	○	○	○	×	×	○	×
議会 提出	湯沢町議会委員会条例の一部改正	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	湯沢町議会の個人情報の保護に関する条例の制定	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	湯沢町議会の個人情報の保護に関する条例施行規程の制定	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議場における国旗及び町旗の掲揚に関する決議	可	○	○	○	○	×	×	○	×	×	○
	普天間基地周辺の子供たちを取り巻く空・水・土の安全の保障を求める意見書	可	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○

町政を問う

宮田 眞理子 15

Q 介護の人手不足について

南雲 好幸 16

Q 今後の広報ゆざわ等広報計画のあり方は

並木 利彦 17

Q 随意契約のメリット、デメリットは

白井 孝雄 18

Q スピード感をもって森林整備を!!

高波 大吾 19

Q 「湯沢町観光振興計画」1年目の成果は

佐藤 守正 20

Q 国保税滞納者へのペナルティは適正に運用されているか

渡辺 千恵 21

Q これから進める「湯沢町地域移動環境計画」について大まかなアンケートは取ったが必要としている方、必要としている場所など細やかな聞き取りも必要ではないか

南雲 正 22

Q 国が掲げる異次元の少子化対策、県の子育て支援に対応する湯沢町の子育て支援政策の展開は



Q 介護の人手不足について

みやま た まりこ
宮田 眞理子 (文責)



A どのようなことができるか 検討していかなければならない

質問

介護サービスを行っている事業所での人材不足を解消のため、町では介護人材就職支援金支給事業を行っており、また介護人材確保緊急支援事業として初任者研修や実務研修の受講料を補助している。

介護人材就職支援金事業は、湯沢町在住の有資格者で町内の介護施設に就職する方に、20万円支援金を支払うもの。

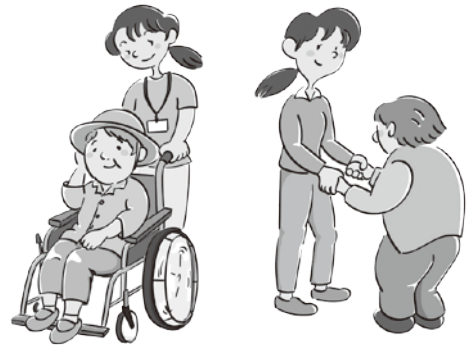
介護人材確保緊急支援事業は、介護職初任者研修、介護職員実務者研修の受講料を全額補助するもの。



効果はどのようであったか。サービス事業を行っている現場では、深刻な人手不足に困窮していると聞いている。この状況を打破するために町として何ができるだろうか。

一日数時間でも手伝える方に、助けてもらってはどうか。またそういうコーディネートをしてくれる人も必要であろうかと思う。

介護の仕事は無資格でも始められるが、身体介護は初任者研修の資格がなければできない。町の研修支援事業の申し込み枠を広げることや、支援事業の周知も大切である。介護業界の明るいイメージの



情報発信も必要と思う。

また、介護施設職員の負担軽減のため、介護ロボットの導入支援もよいのではないかと。介護者の腰の負担軽減するスーツや、見守り、入浴支援等いろいろなものがあるようだ。

介護職の人手不足解消のためには、隙間時間を利用して手伝ってもらうのも手である。また、医療・介護の方以外にも若い方から意見を聞く場があるとよい。ありとあらゆることを、試して頂きたい。町長の見解はいかがか。



答弁 就職支援金令和3年度2名、令和4年度で2名の支給をしている。確保事業は平成31年からの事業で1名、令和4年度は初任者研修、実務者研修である。介護人材不足の一助となるように行っているものである。また、隙間時間を使ったゆざわマッチボックスは、介護職にはそぐわないとのことであった。

SNSでの情報発信は社協では行っていないが、楽しさや雰囲気伝えていく事も相談してみる。医療・介護の不足は大変なことである。どんなことができるか検討していかなくてはならない。圏域を含めて全体で話し合っている。町長が大事だと考えている。



Q 今後の広報ゆざわ等 広報計画のあり方は

南 雲 好 幸 (文責)



&

A インターネット等若年層への 情報伝達を強化する



質問 ページ内の記述が更新されていないものが10件ある。改善

答弁 町民からも同様の指摘が有り、分り易い情報伝達に改善する。

質問 町ホームページ上の湯沢地域移動環境計画(案)パブリックコメント募集案内を見つけにくく、また正式計画名や専門用語・制度などが分らないと検索できないようでは一般町民への情報提供としては不親切。町民目線に立った表現やページ作りが大切では。

答弁 新年度から広報ゆざわの内容を充実させ、月1回の発行とするともに若年層の多くが利用しているLINEを導入。課題であった若年層への情報伝達を強化したい。

質問 新聞購読も減り広報ゆざわを読む方が減っているとの事。若者はネットによる情報収集が主流。今後の広報計画、情報提供のあり方を問う。

質問 グーグル検索では更新されているのに、ホームページ内の記述が更新されていないものが10件ある。改善

答弁 町民からも同様の指摘が有り、分り易い情報伝達に改善する。

質問 教育の先進的取組み、思い切った教育政策を行っている自治体は、財政や人口規模に関係なく、首長や教育長の「地域の人材育成や地域再生のため教育を振興させたい」という情熱によるものである。教育の発展的振興策

A 今の教育大綱を検証し、前に進めたい

Q 教育の更なる具体的発展・振興策の方向性は

答弁 新しいシステムに変わり、実施結果を年度ごとにまとめる自動機能がなかった。現在改善するために運用方法を検討している。

学ぶって、カッコいい。

学び続ける 自分のために 何かのために

認めあう 一人ひとりのチャレンジを

心動かしながら このまちの物語を つくり つないでいく

上越市は、あなたのわくわくする学びを支えていきたい。

上越市教育大綱に添えて

この大綱では、上越市の教育の振興に関する施策の根本におくものを表します。教育のまなざしの先には学ぶ人がいます。教育の振興は、いわば学びの振興です。本文前段の「学ぶって、カッコいい…」は誰かのつぶやき、後段は市からのメッセージです。学びを振興するうえで大切にしたいことをこの形に表現しました。

心が動く、熱を持つ。そうした学びを続ける一人ひとりが、多様な個性を尊重し共感しあうことで、そのエネルギーは増幅されます。生涯続く営みである学びには、心豊かな人生を支え、社会をよりよい方向へ変えていく力があると信じます。

越後の都として栄え、文教都市としての歴史を刻むこの地を舞台に、老いも若きも、日常のそこかしこにある気づきや発見を教えあったり、構えることなく新たなことにチャレンジしたりする学びの景色が、いっそう広がることを期待しています。

令和4年7月15日

上越市長 中川 幹太

参考のために：令和4年度改定した上越市の教育大綱

を行うことにより教育効果が上がり、先生方の負担も減り、更にはやり甲斐にまで発展した事例もある。湯沢で子育てして良かった。湯沢の教育は素晴らしい。湯沢学園で学べたことが誇りである。絆・団結心が強く、前向きな向上心ある町を将来自分たちがもつと発展させたい。と思えるようになる教育政策が持続可能な町になる原動力ではないか。子どもたちのUターンしたくなる教育が必要である。高齢

答弁 者世代の安心にも結びつく教育ビジョンを示して頂きたい。そのための発展・振興策の方向性を示す考えはあるか伺う。今の教育大綱に盛り込まれた内容につき状況を確認し、教育委員会とともに検証し前に進めたい。



Q 随意契約のメリット、 デメリットは

並木利彦(文責)



A メリット、デメリットという 考え方はなじめない

新型コロナウイルスにおいて疲弊した湯沢町の事業者、個人は多数おられる。収益の上からない中、税金を納めている。湯沢町の事業や工事、商品の売買に関係しなければ、税金は住民サービスでしか還元されない。税金の使われ方は、湯沢町は公平に使われていると思うが随意契約についてお聞きします。

随意契約について

質問 随意契約とはどのような契約か。

答弁 競争入札によらずに決定した相手と契約すること。政令で定める場合に該当する時に限られた契約の手続き。

※該当する財務規則

1. 売買、貸借、請負その他の契約で予定価格が契約の種類に応じて一定の額の範囲内で地方自治体の規則で定める額を超えない場合。
2. 性質または目的が競争入札に適しない場合。

3. 障害者支援施設、地域活動支援センター、障害福祉サービス事業を行う施設、小規模作業所などから地方自治体の規則で定める手続きで契約する場合。

4. 新商品の生産により新たな事業分野の開拓を図る者として認定を受けた者が新商品を地方自治体の規則で定める手続きにより契約する場合。
5. 緊急の必要により競争入札をすることができないとき。
6. 競争入札によることが不利な場合。

7. 時価よりも著しく有利な価格で契約締結できる見込みがある場合。
8. 競争入札で入札者がいないとき、または再度の入札に落札者がいないとき。

9. 落札者が契約を締結しないとき

質問 監査報告において「見積参加業者と受注業者が複数年にわたり同一の業務が見受けられます。業者選定

にあたっては、効率的かつ公正な事務処理に努めてください」とあるが、この指摘についてどのように対応していくのか。

答弁 結果的に毎年同じ業者が受注することも財務規則に従って適正に発注した結果である。当該業務で経験のある事業者が効率的かつ安

価に業務を遂行することはあり得る。

参考動画

公共工事入札には種類がある！

- ・一般競争入札
- ・指名競争入札
- ・随意契約とは？



Q スピード感をもって 森林整備を !!

しら い たか お
白 井 孝 雄 (文責)



A まずは調査が必要



森林

質問 今年土樽地区において行った意向調査は、なぜうまくいかなかったのか。

答弁 最初に調査が必要であるが、所有者の確定が困難なところがあり、うまくいかなかった。

質問 来年度は神立地区において意向調査を行う事になっていて、早くスピード感をもって全町の調査を行う必要があると思うが。

答弁 整備する前段階として調査が町にとって必要と考えている。令和6年より制度が変わるので調査が進むものと考えている。

質問 南魚沼市の「ふるさと里山再生整備事業補助金」制度が大変好評と聞いている。

答弁 花粉症対策・鳥獣被害防止対策としても町独自の制度が必要ではないか。

答弁 今年の森林環境贈与税の湯沢町配分は920万円である。全国の先進的な取り組みを参考に組みんでいく。

南魚沼市の制度についてもしっかりと検証していく。

Q

全中での湯中の活躍は !!

A

もう一歩であった

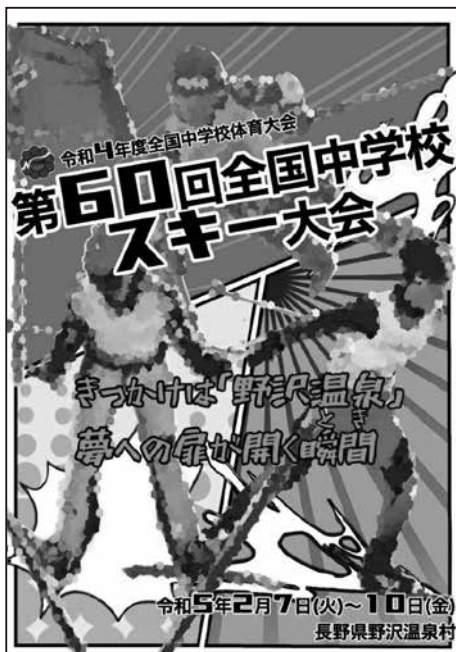
質問 県予選での活躍を見ると2月5日から野沢温泉で始まった全中で入賞できるのではないかと期待したが、結果はどうだったのか。

答弁 大回転で14位、得意の回転では2本目途中棄権となってしまった。県予選で競っていた糸魚川の選手が4位に入賞したことを考えると残念であった。

質問 全中が5年後に無くなる事、中学校の部活が

学校単位ではなく、地域・クラブ単位になる事を考えると育成会の変革が必要なのではないか。

答弁 育成会としては、選手を目標とする生徒が少なくなり危機感を持っている。スキーはお金が掛かりすぎる事などいろいろ検討していく。今後は近隣市町村との合同活動も視野に入れていく。



全中ポスター



Q

「湯沢町観光振興計画」 1年目の成果は

たか なみ だい ご
高 波 大 吾 (文責)



A

詳細は観光戦略会議で議論を行っている

湯沢町の観光について

質問 目標設定の基礎となる統計はどのように行うか。

答弁 越後湯沢駅で夏冬の2回、観光消費額調査と顧客満足度調査を行っている。今後、他の手法も検討。

質問 町長の公約と総合計画、総合戦略のズレをどう考えるか。

答弁 いずれも方向は一致しており、一貫性はあると考える。

質問 県の観光地満足度調査で湯沢は1番ではない。今後どうやって県内一、日本一、世界一を目指すか。

答弁 温泉地ごとに違いがある。計画の中で目標の実現を目指す。

質問 湯沢町の独自の価値は何か。

答弁 交通の利便性、宿泊施設の多さ、様々な自然の楽しみ方ができること。

質問 町のブランドイメージをどう作るか。

答弁 優しさ、あたたかさ、おもてなしの取り組みを醸成していきたい。

質問 インフラを整備する際には観光の視点が欠かさない。

答弁 既存の施設との連携や回遊ルートを重視し、景観や雰囲気作りにも配慮する。

質問 ロケーションの良さで選ばれる町になってほしい。

答弁 温泉通りの景観整備や万年橋遊歩道の整備等を行っている。

宿泊客全体の総合満足度が高い温泉地等

順位	温泉地等名	市町村名
1	岩室温泉	新潟市
2	松之山温泉	十日町市
2	釜平温泉	長岡市
4	五頭温泉郷	阿賀野市
5	月岡温泉	新発田市
5	弥彦温泉	弥彦村
7	湯沢温泉	湯沢町
7	糸魚川地域	糸魚川市
9	両津地域	佐和田市
10	湯之谷温泉郷	魚沼市

※回答者数200名以上の温泉地等

第10回 新潟県観光地満足度調査より

湯沢町の文化について

質問 町の歴史や文化について町民は十分に語れるか。

答弁 民俗資料館の整備や町史の発行、町のホームページでも歴史の発信を行っている。総合計画において文化振興の推進を掲げている。

質問 もっと積極的に歴史や文化の発信を行ってほしいのだが。

答弁 町民全員が理解するというのがなかなか難しい。

質問 総合戦略の歴史・文化関連のKPI(重要評価指標)の達成状況は。

答弁 コロナの影響もあったが回復基調にある。夏季コンテンツへの投資で準備を進める。

質問 雨天時のコンテンツ不足解消や交流人口拡大のためには文化関連の拠点施設が必要。

答弁 新施設整備については一旦立ち止まるという考えに変わりは無い。

湯沢町のスポーツについて

質問 町が今後推進するスポーツは何か。

答弁 二市一町の自転車活用推進協議会で推進しているサイクルツーリズムのモデルルートでの環境整備を行っている。他に登山、トレッキング、釣りなどのアウトドアスポーツや、中央公園を用いた各種レジャー、テニ

ス、フットサル、陸上競技など。ランニングイベントの助成も予定。

Q 国保税滞納者へのペナルティは適正に運用されているか

& 佐藤守正(文責)



A 資格証の発行は慎重を期している

質問 湯沢町の国保税の滞納率は県下でも一番高いのだが、なぜか。

答弁 冬季だけという短期の就職者が多く、出入りが激しいことと、外国人労働者が多いという特徴がある。外国人の多くは国保への加入期間が3ヶ月から5ヶ月であり、就労期間が終了し転出する際に町に届け出をせずに転出し、出入管理局からの連絡で把握することが多く、対応に苦慮している。

質問 国保税の滞納者へのペナルティ(短期保険証、または資格証への切り替え)は、どのような手続きで行なっているのか。

答弁 役場内に税や福祉・教育の関係者が集う「資格証明書等交付審査会」を設けて慎重に審議している。短期保険証は分割でも納入の意思を示した世帯に、資格証は話し合いに応じなかったり、支払う意思を示さなかった世帯に付与している。

質問 資格証の世帯は国保税以外にも税の滞納が溜

まっけていて、役場には行きにくい事情があるのだろう。資格証は医療機関で10割の支払いを求められる。そのためいくらかかるか不安で受診をためらうためか、資格証の世帯の受診率は極端に低いという事実がある。

答弁 その事情を勘案して慎重に審査して欲しい。

質問 検討委員会には、町民の暮らしに関わる関係者が全て加わっているもので、十分な配慮がなされているものと思う。

答弁 提案がある。まず全ての滞納者に短期証を出す。そしてその期限が切れるたびに接触面談をする。町は滞納者のことを突き放してはいないという姿勢を理解してもらいながら、面談のたびに払えるだけの税を払ってもらおう。この方が実際の収納効果も上がるはず。いかがでしょうか。

質問 国保税に滞納がある方は他の税にも滞納がある方がほとんどであり、分納制約を交わすときもまずは国

保税からという対応を取って、なるべく保険証を出そうという対応を取っているので理解して欲しい。

新潟県			
国民健康保険被保険者資格証明書			
有効期限 令和 5年 7月 31日 まで			
交付年月日 令和 5年 3月 27日 交付			
記号	湯沢	番号	枝番 01
世帯主	住所	新潟県南魚沼郡湯沢町	
	氏名		
被保険者	氏名		
	生年月日	昭和 年 月 日	
交付者	資格種別	一般被保険者	
	保険者番号並びに交付者の名称及び印	交付者名 湯沢町 保険者番号 <input type="text"/>	

私は、脳死後及び心臓が停止した死後のいずれでも、移植の為に臓器を提供します。

移植の為

国民健康保険証



Q

これから進める「湯沢町地域移動環境計画」について
 大まかなアンケートは取ったが必要としている方、必要
 としている場所など細やかな聞き取りも必要ではないか

&

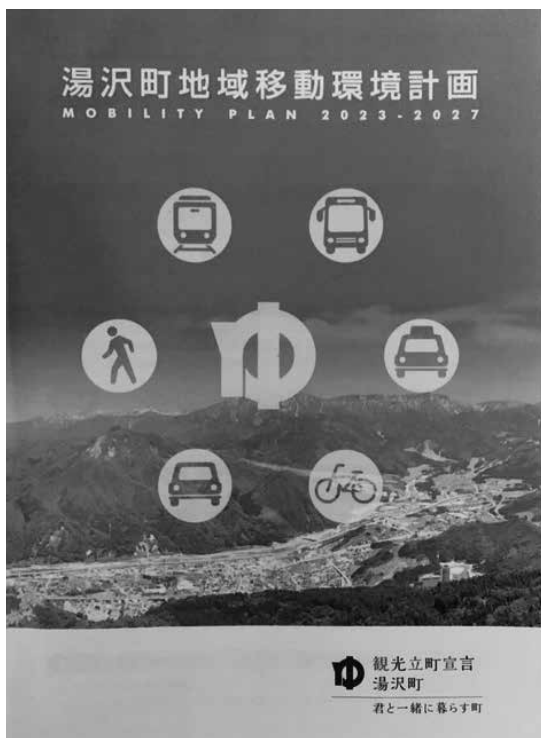
渡辺千恵(文責)



A

今後話し合いを重ねて、町民
 の利便性を考え進めていく

湯沢町地域移動環境計画について



湯沢町地域移動環境計画

質問

免許返納を推進してい
 るが返してしまうと日

い時間の運行も目指す。

増加を目指す。また観光客の
 泊食分離を対応できるよう遅
 い時間の運行も目指す。

答弁

ある利便性の低さを解
 消するために、基本路線バス
 と事業者の送迎バスの運行
 ルートが重複していて効率的
 ではない。これらを効率的に
 し、運行時間の拡大、頻度の
 増加を目指す。また観光客の
 泊食分離を対応できるよう遅
 い時間の運行も目指す。

質問

今後どのような方向で
 進めていくのか。

答弁

使う人のニーズにでき
 るだけ応えられるよう
 に考えて進める。

常に不便が生じるため、なか
 なか返納できないのが現状。
 特に高齢者などは大変な思い
 をしている。また子どもたち
 も足の確保ができず、部活が
 やれないなどがないよう必要
 とする方、対象となる方の話
 を聞き、何が不便で、不便さ
 には何が必要なのか把握した
 上で進めて頂きたい。

自立する町を目指しては

質問

湯沢町は約8,000
 人の町、豊富な自然に
 も恵まれている。電気等の工
 ネルギーの高騰、気候変動、
 原子力問題、野菜の高騰など
 の影響を少しでもリスクを軽
 減できるよう、将来を見据え、
 雪や水を使った電力発電、木
 を使った燃料づくりなど資源
 を利用した取り組みを考えて
 いったらどうか。また、町が
 打ち出すことで考える企業が
 あるのではないかと。

答弁

現在、再生エネルギー
 を活用する事業所には
 補助金を出している。また、
 湯沢町には電源開発、東京発
 電、東京電力、最近では水力
 発電を始めた会社もある。町
 がやるということは持続可能
 の観点からは考えていない。

質問

温暖化の影響により、
 お米も今まで以上に美
 味しくなり評判である。また、
 今までは低温のため、適さな
 かった場所も農業をするに適
 す場所になってきたのではな

答弁

最近では、小玉スイカ、
 アスパラなどを始めた
 ところや米粉を使った製品な
 どもできている。今後農業も
 推進していく。

いかと考える。今後、農業に
 もっと力を入れてはどうか。
 また、新たな農作物などの取
 り組みを考えられるのではな
 いか。新しい視点の取り組み
 をすることにより、誘客、移
 住、定住にも繋がるのではな
 いか。



令和2年産建視察 小水力発電(富山)

Q 国が掲げる異次元の少子化対策、県の子育て支援に対応する湯沢町の子育て支援政策の展開は

&

なぐも 南 雲 ただし 正 (文責)



A すくすく子育て応援金の継続、給食費の完全無償化の実現を考えている



このことを受けて、湯沢町が子どもを安心して産み育てられる地域として選ばれる環境整備と情報発信のため、更なるインパクトのある子育て支援策の実施を行う必要がある。

新潟県でも国の支援策の延長として、入園、入学時に定額給付する全国で類を見ない施策に取り組み幅広い支援により、県全体で子育て世代を応援するというメッセージを発している。

質問 国は異次元の少子化対策として、児童手当を中心とした経済支援策の充実、学童保育や一時預かり、産後ケアなどのサービスの拡充、子育てしやすい働き方改革等を主要課題として検討が進められている。



お花見給食

答弁 新潟県の子育て支援策は、湯沢町の支援策とは大きく異なる制度である。町独自の「すくすく子育て応援金」の継続、給食費の完全無償化、2月からは国の交付金を活用して「湯沢町出産、子育て応援給付金支給事業」を行っている。

質問 外部の力を活用した移住定住対策は、100人の移住者を迎え転入者が転出者を上回り、人口減少率も新潟県内最少を記録し、素晴らしい結果が出ていると報告されている。

しかしながら、町の人口減少は続き、子どもたちの出生率は伸びていない現実がある。40代以下の子育て世代の転出者が転入者を上回り、高齢者の転入増加が人口減少を食い止めているのが現実ではないか。

答弁 年代別の移住定住者と合わせて、年代別の転入、転出者の状況を明らかにして移住定住計画の検証、見直しをする必要があるのではないかと。

Q 湯沢町の移住定住対策における検証を

A 令和5年度には、総合戦略の終盤を迎えることから、これまでの取り組みの効果を検証を行い見直すべきものは見直す



岩原マンション群

総合戦略により実施され、現在第2期の3年目を迎え目標はおおむね達成している。

令和5年度は第2期の終盤を迎えることから、これまでの取り組みの効果を検証して見直すべきところは見直し、次期総合戦略ではどのような戦略が必要であるか検討する。

議員全員協議会

1月25日(水)

役員機構改革に伴う湯沢町議会

委員会条例の改正

令和5年4月1日から役場の機構が変更されることに伴い、湯沢町議会委員会条例の一部を改正する条例を3月定例会に上程する。現在の三常任委員会制を継続するか、県内町村議会の主流である、二常任委員会制にするか協議する。協議の結果、新年度も現在の三常任委員会制を継続することに決定。

2月15日(水)

十日町市との境界裁判の経過と

今後の見通し

2月14日の弁論準備で弁論は終結し、判決は6月5日(月)に決定する。なお、判決に不服がある場合は、判決送達日から2週間以内に上訴することができる。

広報ゆざわ等情報発信の見直し

現在月2回発行している広報等の情報発信には様々な課題があるため、それらの課題を解決するために、4

月から「広報ゆざわ」の発行を月1回に変更する。なお、緊急的に情報を発信する必要がある場合は、号外

に対応するとともに、公式LINEを

導入し若者層への情報伝達と広報

を補完していく。

Q 広報離れは感じており、LINE

への導入は良いことだと思ふ。町民

への周知を頑張って欲しい。

A LINEの登録を推進していく

ために、PRを強化していく。

Q LINEは良いことだが、高齢

化率が40%に近づき、今まで通り紙

ベースで読みたい方も多くいると思

うが、「広報ゆざわ」を今まで通り

月2回発行していくための検討はさ

れていたのか。

A 検討は重ねてきたが、様々な課

題を解決するために月1回に変更す

ることとした。現在は、月2回発行

することが目的となり、内容の充実

を検討するに至っていない。今後は、

月1回にすることで、内容の充実を

図っていききたい。

マイナポータルを使った転入・

転出届等の提出

令和5年2月6日から、マイナン

バーカードを保有している人はマイナポータルから転出届をオンラインで提出することが可能となった。オンラインで手続きできることで、窓口開庁時間を気にせず手続きでき、手続き漏れ、持ち物忘れを防止できるなどのメリットがある。

3月24日(金)

令和5年度の税制改正の概要

1 車体課税

・環境性能割の税率区分の見直し

・グリーン化特例 他

2 納税環境整備

・固定資産税及び不動産取得税に係る質問検査権の対象の明確化

他

3 主な税負担軽減措置

・中小事業者等の生産性向上や賃

上げの促進に資する機会・措置

等の償却資産の導入に係る特例

措置を創設(固定資産税)

・長寿命化に資する大規模修繕工

事を行ったマンションに係る税

額の減額措置を創設(固定資産

税)

・バス事業者が路線の維持に取り

組みつつEVバスを導入する場

合における変電・充電設備等に

係る課税標準の特例措置を創設

(固定資産税、都市計画税) 他

今後の条例改正については、令和

5年4月1日施行分として、法人町

民税については様式の改正。個人町

民税については特例の延長。国民健

康保険税については、課税限度額を

2万円引き上げ、2割、5割、7割

の減額措置を計算する際の軽減判定

所得の基準額の引き上げを行うもの。

令和5年7月1日施行分として、

軽自動車税の種別割の税率、規則改

定に伴う改正。主なものとして、特

定電動機付き自転車(電動キック

ボード)の部分の改正。

令和6年1月1日施行分として、

個人町民税は森林環境税の導入に伴

う改正。

令和6年1月1日施行分の軽自動

車税は、燃費・排ガス不正行為への

対応。

令和7年1月1日施行分、個人住

民税は、扶養親族等申告書の記載事

項が簡素化されるもの。

総則では、公示送達の方法により行うこと

を可能とする改正は見送り。

豊島区との協定

豊島区との協定締結予定が、延期となっていた。再度日程調整を行い、協定を締結することになる。

閉会中の常任委員会調査

総務文教常任委員会

2月7日(火)

ふるさと納税の現状

令和4年度1月末で寄附額は増、返礼品は米、酒等に加えフジロック関連も加わる。令和5年度業務委託はプロポーザル実施し業者を決定。

Q 返礼品はどんなものか。

A 米、酒、リフト券、フジロックチケット等。

婚活支援の状況

若者コミュニティ創出事業開始月一回程度20〜40代独身男女のイベント実施。

5年度より新潟県が運営の会社に變更予定。

Q 事業内容の検討すべき。

A 様々な意見を聞きながら行う。

子どもの貧困対策は

町の就学援助費支給状況は、30世帯引落とし不能の時は振り込みとなるため苦慮されている家庭もある。

湯沢学園の近況

認定こども園では12月発表会、1

月雪遊び、小学校書初め、スキー授業、2月アルペン記録会、中学12月5年度児童生徒会役員決定。

Q スキー大会ボランティア不足と聞か。

A 行事でも役員不足が見られる。

学園におけるマスク着用・非着用による誹謗中傷をなくす取り組み

学園では必要な場面はマスク着用し学校教育全体で道徳・人権教育を実施し教職員も校内研修を実施。

Q マスク不要論はないか。

A 不要論でのトラブルはない。

子育て支援センター・児童クラブは

完成内覧会を2月17・18日予定。

湯沢産材料を使用する予定が一度使用済みのため工具等の破損の恐れあり使用断念する。別の活用を検討。

雪国館の現状と町の文化施設の方向性

予算はデジタル田園都市国家構想交付金を申請、デジタル要素を入れ外壁にプロジェクトシヨンマップピング

やエントランスのデジタルサイネージを導入する。
1億4千7百万円の予算の2分の1交付金。



雪国館

5年度学級編成見込は

小学校は区域外就学児童が多い、中学校は加配が有れば弾力的運用で2学級編成も可能。

生活福祉常任委員会

2月13日(月)

納税の状況は

4年度1月末の一般会計、国保を含む徴収率・滞納繰越徴収率合計66.4%となる。

議会活動日誌



1月5日

新潟県町村議会議長会議長会議及び情報交換会(新潟自治会館)

11日

議会広報常任委員会

議会広報常任委員会 一般社団法人雪国青年会議所(旬彩の庄坂戸城)

24日

議会広報常任委員会

25日

第1回議員全員協議会

魚沼地域特別養護老人ホーム組合 監査(八色園)

27日

例月出納検査 監査委員

2月4日

知事を囲むスキー関係者の集い(石打ユングパルナス)

7日

総務文教常任委員会

9日

湯沢町地下水対策委員会

13日

議会運営委員会
生活福祉常任委員会

上越魚沼地域振興快速道路「十日町・六日町間」整備促進連絡協議会

議会及び要望会(旬彩の庄坂戸城)

15日

令和5年第1回臨時議会

16日

令和5年第1回魚沼地域特別養護老人ホーム組合議会(八色園)

16日

令和5年第1回魚沼地域特別養護老人ホーム組合議会(八色園)

4年度処分状況では差し押さえ件数101件、動産・自動車公売は7回実施。不動産公売8件。新潟県地方徴収機構実績は合計93.20%また4年度本税額94%の徴収率予定、残額徴収は分納誓約により5年度まで納付継続を予定。

低所得子育て世帯生活支援臨時給付金の状況

新型コロナが長期化、食費等物価高騰子育て世帯に生活支援を目的、①低所得一人親世帯 ②その他低所得の子育て世帯。給付額児童一人5万円、予算5万×130人650万円となる。

Q 対象者全員が申請するか。
A 申請率は3%程度。

介護保険の運営状況は

介護保険給付費を比較、居宅サービス減少、施設サービス増加傾向。施設サービスの増加要因は、南魚沼卒の減少し湯沢卒が拡大。

Q 南魚沼の入所拒否か。
A 施設が遠いこと。

町立湯沢病院の運営状況は

新型コロナによる患者数は減少、しかし発熱外来で多くの患者を診察よって微増となる。5年度末で介護

療養病床の廃止決定。
Q 病床現の対応は。
A 病床が埋まらないこと、退職者補充が困難。

新型コロナ、ワクチン接種の現状と方向性

接種状況は県HP記載済・特例臨時接種期間3月末・今後、県と病院と相談後決定。

Q ワクチン管理は。
A 病院で適正管理している。

健康福祉部報告

出産・子育て応援金説明、灯油等購入費助成の説明。

産業建設常任委員会

2月21日(火)

観光まちづくり機構との意見交換

観光まちづくり機構の取組み、旧温泉観光協会との統合、雪国観光圏との連携、DMO自主財源の検討等について説明受け後質疑応答。

観光客人込状況

一般的に回復傾向が見られる。
Q 来町の目的調査は。
A 消費調査は実施済み。

産業全般の現状と課題と対策

「ゆざわマッチボックス」現状と実績では、登録者数・求人登録者数等説明。

Q 全事業の状況調査は。
A 調査はしていない。

新ごみ処理場建設は

国の交付金を受けるため計画書を県に提出、後処理施設基本計画に着手、検討委員会で意見の合意により南魚沼市長に答申、基本計画策定予定。

県道改良事業の進捗状況

都市公園費の一部事業で建設資材の調達が遅れ、工事中止次年度に繰越すが他の事業は予定通り進行。

Q 湯沢温泉線消雪パイプの不備は。
A 不備があり、再工事を行う。

冬季除雪事業は

昨年同時期より電気使用量が増加、電気料金値上げの影響が心配。

上下水道進捗状況と下水道繋ぎ込みは

上下水道利用状況は観光客増加要因で3年度同月比で増額。湯沢浄化槽センター再構築工事は令和5年に繰越す。

17日	湯沢町子育て支援棟内覧会
21日	湯沢町建築工業組合総会懇親会(湯沢ニューオータニ)
21日	産業建設常任委員会
22日	新潟県町村議会議長会第74回定期総会(新潟県自治会館)
24日	魚沼地域特別養護老人ホーム組合 監査(八色園)
27日	例月出納検査 監査委員
3月3日	湯沢町立中学校第63回卒業証書授与式 議会運営委員会 議会広報常任委員会
6日	議案勉強会
7日	令和5年第2回議会定例会
13日	議会運営委員会
13日	湯沢小学校第76回卒業証書授与式
24日	議会運営委員会
27日	第3回議員全員協議会 湯沢町・南魚沼市・魚沼市議会議員協議会 正副議長会議及び懇談会(南魚沼市役所) 例月出納検査 監査委員

ご意見をお寄せください

湯沢町議会は、みなさまからのご意見・ご提案をお待ちしております

お寄せいただいたご意見は、今後の議会だよりづくりの参考にさせていただきます。

- 宛先** 湯沢町議会事務局
- 郵送** 〒949-6192 湯沢町大字神立300番地
- FAX** 025-784-3510
- Eメール** gikai@town.yuzawa.lg.jp
- f** <http://www.facebook.com/yuzawamachi.gikai/>

- ご意見は300字程度にまとめてお送りください。
- ご住所、氏名（実名）、年齢、性別、電話番号を明記してください。
- お寄せいただいたご意見・個人情報は議会内で厳重に管理し、目的以外での使用はいたしません。
- ご意見の内容にかかわらず、個々の回答は控えさせていただきます。

令和4年度の議員の出勤簿を公開します

出席簿の期間
令和4年4月1日～令和5年3月31日

会議名	本会議 (臨時含7回)				特別委員会 (補正予算・決算・当初予算)				常任委員会 (総務文教・生活福祉・産業建設・議会広報)				議会運営委員会				議員全員協議会			
	日出 席必 数要	欠 席日 数	早 退回 数	遅 刻 理由	日出 席必 数要	欠 席日 数	早 退回 数	遅 刻 理由	日出 席必 数要	欠 席日 数	早 退回 数	遅 刻 理由	日出 席必 数要	欠 席日 数	早 退回 数	遅 刻 理由	日出 席必 数要	欠 席日 数	早 退回 数	遅 刻 理由
出欠状況																				
議員名																				
高波大吾	19				10				33								12			
渡辺千恵	19	1		欠(A)	10				33	1		欠(A)					12			
和田一郎	19	5	1	欠(A) 遅(E)	10	2		欠(A)	36	20		欠(A)	12	5		欠(A)	12	4		欠(A)
南雲好幸	19	1		欠(A)	10				36	3		欠(A)	10				12	1		欠(A)
並木利彦	19				10				35								12	1		欠(E)
高橋政喜	19				10				35	1		欠(C)	12				12			
関忠夫	1				0				1				1				1			
宮田真理子	19		2	遅(A) 中抜(B)	10				17				12	1		欠(C)	12			
田村計久	19				10				19				12	1		欠(E)	12			
佐藤守正	19		1	早(A)	10		1	遅(A)	17	1		欠(A)	12				12			
白井孝雄	19				10				20	1		欠(E)	12				12	1		欠(E)
南雲正	19				/				/				/				12			

関議員は5月24日病気のため、お亡くなりになりました。心よりご冥福をお祈り申し上げます。
議会運営委員長は佐藤守正議員が、委員の補充には南雲好幸議員が6月7日から就任しました。

*欠席・遅刻・早退の記載方法：欠（欠席）、遅（遅刻）、早（早退）と表示。

理由の記載方法：(A)病気等（自身、家族を含む）、(B)冠婚葬祭（出席案内をもらった場合も含む）、
(C)議員としての公務等出張、(D)事故等、(E)自己都合と(A)～(E)で表示。

編集後記

令和元年6月議会の『議会だより』から新人議員でありながら編集を担当する広報委員長という大役を頂き、副委員長はじめ委員のご協力を得て4年間勤めることができました。感謝申し上げます。

さて、振り返りますと4年間はあつという間でした。その内3年間は新型コロナウイルスに翻弄され、視察もままならず、議員活動も制限が多く十分な働きができませんでした。更に、情報発信の方法もネットの時代に対応が遅れ、若者を中心に情報伝達・共有が不十分だったと反省しています。

次号『議会だより』からは、改選による新委員会ですスタートします。これらの反省を踏まえた新たな広報・広聴に期待します。

4年間ありがとうございました。

広報委員長 南雲好幸

議会広報常任委員会

- 委員長 南雲好幸
- 副委員長 並木利彦
- 委員 高波大吾
- 委員 渡辺千恵
- 委員 和田一郎
- 委員 高橋政喜